

生活を変えたくないあなたへ

あなたの目に外の世界はどう映っていますか。

誰か知らない人と会ったり、話しをしたり、…わずらわしいと思っていませんか。

私もそうでした。あなたの考えと同じでした。今でもそう思っています。

でも、その時の自分と変わったことがあります。

私の居場所ができました。それまで私の居場所は家だと思っていました。誰にもじゃまされない自分だけの空間が私の居場所だと思っていました。

働かずに年齢だけを重ねもう働く場所はないと思っていたし、自分の行くところはないと思っていたけど、母親に促され、勇気を振り絞り、これからの不安を口にしたら、受け止めてくれる人がたくさんいました。理解してくれる人がたくさんいました。そして、家以外の居場所を見つけました。

今まで私は、他の人と同じように働かなければならないと思っていました。でも、働くといつもミスばかりし、怒られたり、他の人から陰口をたたかれたりして傷つけられました。私はしだいに人と会うことが怖くなり、誰とも話しをしたくなくなりました。特に両親は、いつから働くのか、なぜ働かないのか、…私のわかりきっていることを毎日のように言ってきて話しをしたくなくなりました。

あの時が一番つらく、なぜ生きているのか分からなくなりました。

誰も私のことは必要としていないと思っていました。

いまなぜ、その時の気持ちから回復したのかはわからないけど、今の私があなたにいいたいことは、どんなにつらく、苦しい思いをしていたとしてもそこから引き上げてくれる人がたくさんいるということです。

誰でもいい、どこでもいい、連絡してみてください、きっとあなたの気持ちが分かる人がいるはずです。

Mより